

【東部中学校区】意見聴取会での主なご意見

資料 1

5/28(火) 会場：機殿小学校 出席者：29人

	参加者のご意見・ご質問	教育委員会からの回答
1	体操服を買い直さないといけないのか。	準備部会で検討していただくことになるが、「買い直さないといけない。」という方向にはならないと考えている。
2	スクールバスの有無は、距離で決まるのか。また、停留所はどこにするのか。	準備部会で検討していただくことになるが、地域の実情に応じた運営を考えていきたいと思う。
3	「令和7年度に、統合校に入学させたい。」と考えている保護者はどれぐらいいるのか。	全ての保護者の意向を聞いたわけではないが、実際に「入学時から朝見小学校に通えないか。」という相談がある。
4	統合当初は、きめ細かく見てほしい。	統合前や統合直後には、教員が多く配置されるので、それを利用して学級を分割したり、TT（チームティーチング）をしたりすることができる。
5	準備部会で協議したことは、地域に対して説明があるのか。	節目ごとに『学校活性化協議会だより』を各戸配布するとともに、ホームページでもお知らせしていく。
6	「学園方式」などの記載がない。学校間の距離がある中での「小中連携教育」では、余程カリキュラムをしっかり作り込まないと、効果が期待できないのではないのか。	コミュニティ・スクールを核とした「小中連携教育」を進めていく。その先に、「小中一貫教育」があると考える。
7	統合しないといけないから統合するのではなく、統合によって良くなるように進めてほしい。	
8	通学団で歩かせる必要性も理解できるが、東久保町が一番遠く、これ以上出発が早くなると睡眠時間にも影響する。	スクールバスで全9町を回っていると、最初に乗った児童の乗車時間が長くなる。今後の準備部会で、運行ルートや停留所を柔軟に検討していきたい。
9	児童数が少なく、下校時に1人になってしまうため、親が迎えに行っている。親の負担や安全面も考慮してほしい。	
10	「吸収される」というイメージが、子どもたちに影響しないように配慮してほしい。	

5/29(水) 会場：東黒部小学校 出席者：20人

	参加者のご意見・ご質問	教育委員会からの回答
11	朝見小学校の施設は、200人の児童を受け入れられるのか。	統合時は教室が不足するので、校舎の隣に増築する。運動場は他校と比べて狭いが、児童数に対して狭いという認識ではない。
12	統合のデメリットもあると思うので、そのシミュレーションが必要だと思う。	デメリットを想定して、準備部会で具体的な解決策を導き出していく。例えば、児童が不安になることが考えられるが、事前の交流や相談員を増やすなどの対応をしていく。
13	運動会や文化祭の際に、（朝見小学校の）駐車場が足りなくなるのではないのか。	準備部会でしっかり議論していただき、必要に応じて予算を取ったり、具体的な手立てを取ったりする。
14	周辺道路の交通量も多く、安全に通学できるのか心配。	基本的にスクールバスを活用する方向で調整する。現在の通学路以上に交通量が多い所を歩くことが無いよう調整していく必要がある。

15	学校跡地は、「学校施設の全てを地域で面倒を見てください。」となるのか。	避難所としての機能は残していく。跡地の活用方法は、地域でしっかり議論をしていただく。
16	「令和8年度に統合」が、最終的に決定するのはいつか。	意見聴取会での意見を反映した上で、教育委員会で手続きを取る。今年の夏頃をめざしている。
17	令和8年度の開校に間に合うのか。	統合が決定した後、速やかに準備部会での検討に入り、必要な予算を取るなどして、令和8年度に間に合うように進めていく。

6/3(月) 会場：西黒部小学校 出席者：33人

	参加者のご意見・ご質問	教育委員会からの回答
18	「10人以下になったら、2校を1校にする。」という基準があるのか。	基本方針では、対象校としての基準を設けているが、「それを下回らないから検討しない。」という訳ではない。これからも継続して検討していく。
19	学校跡地の活用については、どのように考えているのか。	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所としての機能を維持。 ・地域の意向を聞いて決めていく。 ・一部を活用することも可。 ・令和8年4月までに決めていただく必要はない。
20	朝見小学校の校舎を活用することにした理由を教えてください。	校舎が最も新しいことと、児童数が一番多く、移動する人数が一番少なくなるからである。
21	使われなくなった校舎の維持管理はどうするのか。	学校跡地の活用方法が決まるまでは、教育委員会が管理をすることになる。
22	西黒部周辺の道路は狭いので、スクールバスの停留所を設置することが難しい。酷暑をしのぐ場所もないので、西黒部小学校を停留所にするのが良い。	地域の方々の意見を伺いながら、準備部会で検討していく。
23	統合することで、学校（地域）の歴史を学ぶ機会が無くなるか心配。低学年の内から、しっかり教えてあげてほしい。	地域を題材にした「探究的な学習」をカリキュラムに取り入れていくなど、地域に根差した教育を進めていく。
24	スクールバスの運賃は保護者負担になるのか。	保護者負担は考えていない。
25	体操服は、買い替えないといけないのか。	準備部会で検討していただくことになるが、「買い替えないといけない。」という方向にはならないと考えている。
26	（「新入学児童に対する配慮」により）来年度、西黒部小学校に入学する児童が少なくなるのはいかがでしょうか。	西黒部小学校への入学が原則であるが、該当する保護者からの相談があり、検討が必要な案件であると考えている。
27	今後、さらに児童が減っていくので、通学団での登下校でも不安がある。子どもの安全を第一に考えてほしい。	安全確保を最優先に考える。地域の皆さんから意見をいただきながら、準備部会で検討していく。
28	令和8年度に入学する子どもの相談は、どこにしたらよいのか。	現段階では、西黒部小学校または教育委員会の、相談しやすい方へ相談していただくのがよい。

6/5(水) 会場：漕代小学校 出席者：44人

	参加者のご意見・ご質問	教育委員会からの回答
29	統合校においても、学校ボランティアの募集はしていただけるのか。	統合校においても、学校ボランティアをお願いしていく。

30	統合することのメリットとデメリットをきちんと把握して、改善を図っていただきたい。	今の時代に必要な力を身に付けさせるためには、「協働的な学習」は欠かせない。だからこそ、子どもの学ぶ環境を整える必要がある。デメリットについては、準備部会で具体的な解決策を導き出していく。
31	文化祭や運動会、野菜作りなど、漕代小学校の文化が無くなっていくのではないかと心配している。	地域の方と一緒に地域学習を行ったり、廃校になった学校の畑を活用して野菜作りをしたりするなど、様々な工夫をしている事例がある。
32	スクールバスを必ず出してほしい。	現時点で確定したことは申し上げられないが、スクールバス導入の方向で今後しっかり議論して進めていく。
33	各地区で団体を作り、乗用車を用意して送っていく方法もある。	
34	地域の方々が集まれるような学校跡地の活用方法を考えてほしい。	教育委員会から活用事例を提示したり、地域の皆さんから提案いただいたりして、協議していきたい。
35	統合すれば、教職員の（給与分の）予算が浮くことになるのか。	県費教職員の給料は県が支払っているもので、県の出費が減ることになる。
36	放課後児童クラブについては、どうなるのか。	現時点では、「統合しないでほしい。」という声が多いと認識している。最終的には準備部会で決定することになるが、現状通りの運営で調整していく。
37	上級生が下級生を指導するようになるなどの通学団の良さも考慮して、スクールバスを検討してほしい。	
38	漕代小学校に子どもたちの姿は無くなるが、デジタルを活用して、学校の思い出を残していくことも良い。	

6/6(木) 会場：掃水小学校 出席者：21人

	参加者のご意見・ご質問	教育委員会からの回答
39	意見聴取会の議事録は、ホームページに掲載されるのか。	掲載する。
40	今から、「小中一貫教育」へ移行していくための組織をつくってほしい。	それぞれの小学校の良さを着実に捉えて、まずは、「小中連携教育」を着実に進めていく。その先に、「小中一貫教育」があると思う。
41	今頃説明会をしているようでは遅い。	昨年度の1年間は皆さんから意見をいただくために時間をかけてきたが、（正式に決定すれば）準備部会ではスピード感をもって調整していく。
42	統合する2校の子どもたちが仲良く学校生活を送れるように、例えば一緒に授業を受ける、運動会をする、遠足に行くなどの交流があると良い。	学校では、今年度も各学年で交流を進めている。市内の他地区では、学校だけでなく、住民自治協議会主催のイベントなどにおいても、子どもたちの交流をしている例がある。
43	昨年度、複式学級を初めて見学した。児童の一人が先生の代わりのようなことをするので、もし落ち着かない子どもがいたら破綻するのではないかと思った。早く統合する必要があるように思う。	複式学級では、教室の前後に分かれて授業をしており、先生にとっては準備などの負担が大きくなっている。
44	芸術の面では、少人数教育の良さもあると思う。統合後も、少人数の良さを活かした教育を進めてほしい。	統合して人数が増えても、少人数に分かれて学習することもできるので、その良さを生かしていく。

45	漕代小学校の子どもたちがよそ者みたいにならないか心配。大人がそういう意識でいると、それが子どもに移るかもしれない。掃水側の姿勢が大切だと思っている。	
46	「新入学児童に対する配慮」については、早急に検討して、該当者に周知してもらう必要がある。	早急に決定して、該当する保護者に周知していく。
47	運動会や文化祭などの行事において、学校と地域との連携がますます難しくなるのではないかと。	子どもたちの教育に何が必要なかを考えた上で、行事に参加していくことも大切だと思う。
48	担当課と連携して、(標識などの)通学路の安全対策を講じてもらいたい。	今後も引き続き、所管する部署に要望を出していく。
49	これまでは周知が少なかった。もう少し情報開示してほしい。	『学校活性化協議会だより』を各戸配布するなど、さらなる周知に努める。

6/7(金) 会場：朝見小学校 出席者：29人

	参加者のご意見・ご質問	教育委員会からの回答
50	朝見小学校の子どもたちの通学はどうなるのか。	これからの議論の中で決めていくが、基本的には現状通りの徒歩通学を考えている。
51	朝見小学校の名前を残してほしい。	
52	体操服については、統合後は旧小学校の体操服でいき、6年後に揃えるのが良いのではないかと。	準備部会で検討していただくことになるが、「統合したから新しい体操服を買わないといけない。」という方向にはならないと考えている。
53	朝見小学校の運動場が狭いことが心配。	他校と比べて狭いが、児童数に対して狭いという認識ではない。
54	朝見小学校の駐車場不足が、これまで以上に加速するのではないかと。	今後、準部部会で協議していただくことになるが、教育委員会としても検討していく。
55	現在の学校で線引きをするのではなく、各集落への距離という観点で、スクールバスの対象者を考えていただく必要がある。スクールバスの距離基準を明確に。	今後、準部部会で協議していただくことになるが、教育委員会としても検討していく。
56	周辺道路が狭く、スクールバスが入ってくる場合の事故防止対策が必要になる。	地域のことを把握してみえる地域の方々の意見を伺いながら、より良い方法を一緒に考えさせていただきたい。
57	いくつの教室を増築するのか。また、いつから工事を始めるのか。	不足する3つ教室を増築をする予定。令和7年度の夏休み前後で、集中的に工事をを行う。
58	学校からも、『学校活性化協議会だより』を配布してもらえるのか。	配布する。
59	保護者や地域住民は、これからどのようにして自分たちの声を届けたらよいのか。	教育委員会へ直接をお電話をいただきたい。学校に伝えていただければ、教育委員会にも連絡されます。